

進路ジャーナル

青森県立森田養護学校

進路指導部 No.4

発行 令和 3 . 7 . 2 1

今年、例年にないほどの早い梅雨明けで、毎日暑い日が続いています。
新型コロナウイルス感染症はなかなか収束のめどが立っていませんが、卒業後の生活へ向けて、対策を講じながら学習に取り組んでいます。今回は中学部・高等部の様子をお伝えします。

【中学部施設見学】

6月24日(木)、中学部施設・職場見学がありました。2グループに分かれ、「はたらびーた」「ひまわりの家」の見学・体験に行ってきました。学校とは違う「働く場」に実際に行き、職員の方の話を聞き、作業体験をするなど、学校ではできない経験をすることができました。また、グループホームの職員の方を招いて、「身の回りのことを自分でする」「時間やルールを守る」ことが大切であることの講話を聞きました。



【高等部施設・職場見学】

7月15日(木)、高等部施設・職場見学がありました。A～Cの3コースに分かれて見学し、Aコースは、「ワークサポート八晃園」「サポートセンターステラ」「青松園」、Bコースは「飛翔食房」「しあわせ農園」「チョコ・ドーナツ五所川原」、Cコースは「トヨタレンタリース五所川原」「ELM」「チョコエルクム」でした。見学先では卒業生が働いている様子を見たり、担当の方の説明を聞いたりしながら、自分の将来のことや、次の実習先について考えることができました。生徒からは「働くためには体力が必要だと思った」「お客様のことを思って仕事をするのが大切だ」「あいさつや人の話をしっかり聞くのが大切だ」などの感想が聞かれました。



〈会社はどんな人を採用するのか…〉

【一般就労】 一般就労(企業への就職)や就労継続支援 A 型事業所への就職を目指す人

① 「働きたい」という強い気持ちをもっている人

就労継続支援 B 型事業所などに比べて、給料をもらって働くことになる一般就労。その分、仕事上の責任も生じます。しっかりと働き、会社に貢献しようという気持ちが必要です。

近年、高校を卒業した人たちの離職率は4割と言われています。大変なことがあっても、すぐに辞めない、つよい気持ちが必要です。

② コミュニケーションがとれる人

コミュニケーションの基本は挨拶です。自分から、相手の顔を見て挨拶をすることができる人が好まれます。

仕事上の連絡や報告、困ったときの相談、体調が悪いときに伝えることができるなどのコミュニケーション力が必要です。

自分がどんなことで困っているのか、どうしてほしいのかを伝えることができる力が求められます。

③ 休まずに仕事ができる人

仕事時間中、集中してコツコツと休まずに取り組める人

休まずに、毎日働ける人

(通院など、あらかじめ分かっている場合はあらかじめ連絡しましょう)

④ 素直で謙虚な人

ありがとう、すみませんを素直に言える人

働くために求められる力

(1) 信頼

- ① よい印象(挨拶、表情、姿勢、服装、言葉づかい)
- ② 約束・ルールを守る力(特に時間)
- ③ 健康管理
- ④ 素直な心
- ⑤ 他人を批判・批評しない(自分の責任や自分を成長させようとする心)
- ⑥ 感謝する心

(2) 自分自身への挑戦

- ① 失敗を恐れず、まずやってみること
- ② 失敗したら「悔しい」と思うこと
- ③ 「悔しさ」のエネルギーを「自分磨き」へ向けること
- ④ できるまでやること

(3) 強みをもつ

- ① 他人が嫌がる、敬遠していることをやる
- ② 会社で1番という何か「特技」をもつこと
- ③ やると決めたら、誰よりも永く続けて頑張ること(継続する才能)

一般就労を目指す人にとっては、意外な内容だったでしょうか?これまで雇用したことがある企業からは、「技術は会社に入ってからでも大丈夫だから、あいさつなどのコミュニケーションがとれて、やる気のある人を採用したい」と言われたことがあります。